



SSHマンスリー

スーパーサイエンスハイスクール通信



～第6回：12月の活動～

和歌山県高等学校生徒科学研究発表会

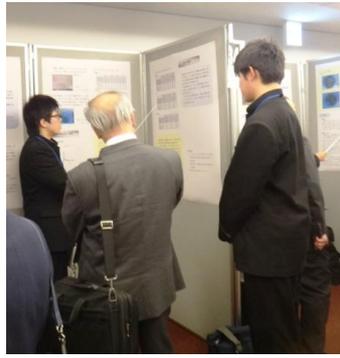
12月17日に県民文化会館で行われた和歌山県高等学校生徒科学研究発表会に、教養理学科1・2年生と普通科2年理系選択の生徒および科学部が参加しました。

海南・向陽・日高高校のSSH校3校による舞台発表では、SITP 選択生が『レオナルド・ダ・ヴィンチの方法』、科学部が『導電性高分子膜を用いた固体色素増感太陽電池の開発～ヨウ素なしの新タイプの太陽電池～』についての発表を行いました。



ポスターセッションでは、教養理学科と普通科理系の2年生が、SITP の授業で取り組んできた課題研究について発表しました。9月の海高祭でもポスターセッションを行いました。その時はほぼ海南高校生や保護者に対しての発表でした。今回は他校の生徒や先生に対して発表するという事で、緊張した面持ちで臨んでいました。

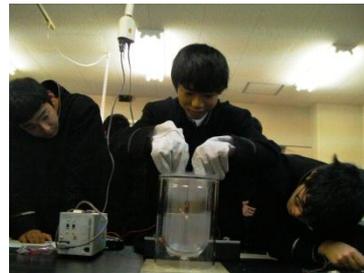
また、他校のポスターセッションを聞くことで、発表の仕方や研究に進め方など多くのことを学ぶことができましたように思えます。



2年教養理学科冬季特設課外授業

12月10日に、教養理学科2年生が和歌山大学での冬季特設課外授業を受講しました。

午前は教育学部で物理・化学・生物・地学の4分野に分かれての講義・実習でした。各分野のテーマは、「発光ダイオードについて」(物理)、「ヨードホルム反応と化学分析機器からメタノールとエタノールを分析」(化学)、「戦略ゲーム(タカ・ハトゲーム)」(生物)、「地震災害を実験を通して探る」(地学)です。どの分野の実習も高校の授業とはひと味違うもので、みな意欲的に取り組んでいました。



物理分野



化学分野



生物分野



地学分野

午後はシステム工学部で講義を受け、その後研究内容のデモンストレーションを見せて頂いたり、研究室の見学をさせて頂きました。

今回の研修では大学の食堂を利用したり、学内を見学する際に直接大学生や大学院生の方々と話をすることもでき、今後の進路を考える上で良い機会になりました。



今後の予定

・SSI 活動

2月6日(土) 大東小学校

2月14日(日) 加茂川小学校

・3月23日(水) 海南高校 SSH 成果発表会

